

作成日 平成 5年 6月 14日  
改定日 平成 28年 10月 26日

## 安全データシート(SDS)

### 1. 製品および会社情報

|                   |                            |
|-------------------|----------------------------|
| 製品名               | デゾレート AZ 粒剤                |
| 会社名               | 日本カーリット株式会社                |
| 住所                | 〒377-0004 群馬県渋川市半田 2470 番地 |
| 発行部門              | 生産管理部 環境安全品質保証グループ         |
| 電話番号              | 0279-23-8812               |
| FAX 番号            | 0279-23-8834               |
| 緊急連絡先             | 同上                         |
| 整理番号              | A-1020                     |
| 推奨用途および<br>使用上の制限 | 農薬（除草剤）<br>上記以外の用途での使用不可   |

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

##### 物理化学的危険性

|              |        |
|--------------|--------|
| 爆発物          | 分類できない |
| 可燃性・引火性ガス    | 分類対象外  |
| 可燃性・引火性エアゾール | 分類対象外  |
| 支燃性・酸化性ガス    | 分類対象外  |
| 高压ガス         | 分類対象外  |
| 引火性液体        | 分類対象外  |
| 可燃性固体        | 分類できない |
| 自己反応性化学品     | 分類対象外  |
| 自然発火性液体      | 分類対象外  |
| 自然発火性固体      | 区分外    |
| 自己発熱性化学品     | 分類できない |
| 水反応可燃性化学品    | 区分外    |
| 酸化性液体        | 分類対象外  |
| 酸化性固体        | 区分2    |
| 有機過酸化物       | 分類対象外  |
| 金属腐食性物質      | 分類できない |

##### 健康に対する有害性

|                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 急性毒性(経口)           | 区分外                    |
| 急性毒性(経皮)           | 区分5                    |
| 急性毒性(吸入:気体)        | 分類対象外                  |
| 急性毒性(吸入:蒸気)        | 分類できない                 |
| 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)   | 分類できない                 |
| 皮膚腐食性・刺激性          | 区分3                    |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性    | 区分2B                   |
| 呼吸器感作性             | 分類できない                 |
| 皮膚感作性              | 区分外                    |
| 生殖細胞変異原性           | 分類できない                 |
| 発がん性               | 区分1A                   |
| 生殖毒性               | 分類できない                 |
| 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) | 区分2                    |
| 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) | (呼吸器系)<br>区分2(呼吸器系、腎臓) |
| 吸引性呼吸器有害性          | 分類できない                 |

##### 環境に対する有害性

|           |        |
|-----------|--------|
| 水生環境急性有害性 | 区分外    |
| 水生環境慢性有害性 | 区分外    |
| オゾン層への有害性 | 分類できない |

#### GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル



#### 注意喚起語

危険有害性情報

#### 危険

火災助長のおそれ：酸化性物質  
皮膚に接触すると有害のおそれ

注意書き

軽度の皮膚刺激  
 眼刺激  
 発がん性のおそれ(吸入)  
 吸入した場合、呼吸器系の障害のおそれ  
 長期にわたる、または反復ばく露により呼吸器系、腎臓の障害のおそれ

[安全対策]

- 熱から遠ざけること。
- 衣類／可燃物から遠ざけること。
- 可燃物と混合を回避するために予防策をとること。
- 保護手袋／保護衣／保護面／保護眼鏡を着用すること。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- すべての安全注意を読み、理解するまで取扱わないこと。
- 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

[応急措置]

- ◆ 火災の場合：消火に適切な消火剤を使用すること。
- ◆ 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄すること。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- ◆ 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- ◆ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
- ◆ 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診断を受けること。
- ◆ ばく露またはその懸念がある場合：医師の診断を受けること。

[保管]

直射日光を避け、密封した後、冷暗所に施錠して保管すること。

[廃棄]

内容物や容器を、都道府県知事等の許可を得た専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

### 3. 組成および成分情報

| 単一化学品・混合物の区分          | 混合物                                       |   |                         |
|-----------------------|---|---|-------------------------|
| 化学名または一般名<br>別名       | 塩素酸ナトリウム<br>塩素酸ソーダ                        | 炭酸水素ナトリウム<br>重炭酸ナトリウム<br>重曹               | 鉱物質等<br>—               |
| 含有率                   | 50%                                       | 30%                                       | 20%(シカとして 1~3%<br>程度含有) |
| 化学式または構造式<br>官報公示整理番号 | NaClO <sub>3</sub><br>(化) 1-239<br>(安) 公表 | NaHCO <sub>3</sub><br>(化) 1-164<br>(安) 公表 | —<br>—                  |
| CAS No.               | 7775-09-9                                 | 144-55-8                                  | —                       |

### 4. 応急措置

飲み込んだ場合

水でよく口の中を洗浄する。無理に吐かせない。気分が悪い時は、医師に連絡する。

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 皮膚に付いた場合                  | 多量の水と石鹸で洗う。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受ける。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。  |
| 眼に入った場合                   | 水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して、その後も洗浄を続ける。刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。   |
| 吸入した場合                    | 新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師の診断を受ける。   |
| ばく露またはばく露の懸念がある場合         | 医師の診断を受ける。   |
| 急性症状および遅発性症状の最も重要な徴候および症状 | 塩素酸ナトリウム：生体内に吸収されると、酸化剤としての作用によりメトヘモグロビン血症を生じ、吸収量が多い場合には頭重、頭痛、めまい、倦怠感、疲労感、顔面蒼白、チアノーゼ、尿の着色等の症状を起こすことがある。多量(15~30g)に吞下すると致命的である。腹痛、悪心、おう吐、呼吸困難、意識不明の症状が直後に起こる。 <sup>3)</sup> |
| 応急措置をする者の保護               | 知見なし   |
| 医師に対する特別な注意事項             | 塩素酸ナトリウム：ばく露の影響は遅れて現われることがある。医学的な経過観察が必要である。 <sup>4)</sup>   |

**5. 火災時の措置**

|                    |   |
|--------------------|---|
| 消火剤                | 水、強化液、泡、消火粉末(りん酸塩類等)  |
| 使ってはならない消火剤        | —   |
| 火災時の措置に関する特有の危険有害性 | 火災によって刺激性または毒性のガスおよびヒュームが発生するおそれがある。<br>火災に巻き込まれると、燃焼を加速する。   |
| 特有の消火方法            | 火災を増大させる危険性があるものを周囲から速やかに取除く。関係者以外は安全な場所に退去させ、立入りを禁止する。周辺火災時、移動可能な製品は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合は、周囲に散水して冷却する。消火作業は風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。 |
| 消火を行なう者の保護         | 適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。  |

**6. 漏出時の措置**

|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置<br>環境に対する注意事項 | 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入、誤飲を避ける。<br>除草剤として植物に対して無選択に作用して植物を枯らすので、除草目的以外に土壌などに散布してはならない。 |
| 回収、中和ならびに封じ込めおよび浄化の方法・機材<br>二次災害の防止策 | 飛散したものを掃き集めて、空容器に回収する。また水洗できる場所では、大量の水で洗い流す。<br>周囲のすべての着火源を取除く。                           |

**7. 取扱いおよび保管上の注意**

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 取扱い<br>技術的対策<br>(局所排気・全体換気) | 熱から遠ざける。<br>可燃物と混合を回避するために予防策を取る。<br>不浸透性保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡等の適切な保護具を着用し、粉じんを吸い込んだり、眼や皮膚、衣類に触れたり |
|-----------------------------|---|

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 安全取扱注意事項、<br>接触回避     | しないようにする。<br>取扱いは、局所排気内、または全体換気の設備のある場所で行う。<br>取扱いは換気の良い場所で行い、粉じんが飛散しないよう注意し、みだりに蒸気やガスを発生させない。<br>使用前に取扱説明書入手し、すべての安全注意を読み、理解するまで取扱わない。<br>取扱い後は、手、顔などをよく洗う。 |
| 衛生対策<br>保管<br>安全な保管条件 | 直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。<br>熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざける。<br>保管場所は壁、柱、床を耐火構造とし、はりを不燃材で作る。<br>ポリエチレン袋、他   |
| 安全な容器包装材料             |  |

## 8. ばく露防止および保護措置

|  |   |
|--|---|
| 管理濃度<br>許容濃度<br>日本産業衛生学会(2011)<br>ACGIH(2006)  | 設定されていない<br><br>(シリカとして 0.03mg/m <sup>3</sup> )<br>(シリカとして TLV-TWA 0.025mg/m <sup>3</sup> ) |
| 設備対策   | 取扱いについてはできるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。  |
| 保護具<br>呼吸用保護具<br>手の保護具<br>眼の保護具<br>皮膚および身体の保護具 | 防じんマスク<br>不浸透性保護手袋<br>ゴーグル型保護眼鏡<br>静電気防止加工長袖作業衣   |

## 9. 物理的および化学的性質

|                  |                                      |
|------------------|--------------------------------------|
| 外観（物理的状态、形状、色など） | 類白色粒状                                |
| 臭い               | データなし                                |
| 臭いの閾値            | データなし                                |
| pH               | 7.8~8.0                              |
| 融点・凝固点           | 248°C(原体)                            |
| 沸点、初留点および沸騰範囲    | データなし                                |
| 引火点              | データなし                                |
| 蒸発速度             | データなし                                |
| 燃焼性              | データなし                                |
| 燃焼または爆発範囲の上限・下限  | データなし                                |
| 蒸気圧              | データなし                                |
| 蒸気密度             | データなし                                |
| 比重(相対密度)         | 1.0~1.2(かさ比重)                        |
| 溶解度              | 101g/100g H <sub>2</sub> O(20°C)(原体) |
| n-オクタール/水分配係数    | データなし                                |
| 自然発火温度           | データなし                                |
| 分解温度             | データなし                                |
| 粘度(粘性率)          | データなし                                |
| その他のデータ          | データなし                                |

## 10. 安定性および反応性

|            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 反応性/化学的安定性 | 常温常圧で安定                            |
| 危険有害反応可能性  | データなし                              |
| 避けるべき条件    | 火気、衝撃および可燃物との接触                    |
| 混触危険物質     | データなし                              |
| 危険有害な分解生成物 | 燃焼により、一酸化炭素、二酸化塩素等の有毒ガスが発生する恐れがある。 |

## 11. 有害性情報

|                    |   |
|--------------------|---|
| 急性毒性               | 経口:ラット LD <sub>50</sub> ♂♀ > 5000mg/kg(区分外)<br>マウス LD <sub>50</sub> ♂♀ > 5000mg/kg(区分外)<br>以上のデータより、区分外とした。<br>経皮:ラット LD <sub>50</sub> ♂♀ > 2000mg/kg(区分 5)<br>吸入:データなし(分類できない) |
| 皮膚腐食性および皮膚刺激性      | ウサギ 軽度(区分 3)  |
| 眼に対する重篤な損傷性または眼刺激性 | ウサギ(非洗眼) 中等度(区分 2B)   |
| 呼吸器感作性または皮膚感作性     | 呼吸器感作性: データなし(分類できない)<br>皮膚感作性: モルモット 陰性(区分外)   |
| 生殖細胞変異原性(変異原性)     | Ames test、Rec Assay、染色体異常試験 いずれも陰性(原体)<br>分類に必要な十分なデータがないため、分類できない。   |
| 発がん性               | IARCでGr.1に分類されているシリカを1~3%程度含有しているため、区分 1A とした。  |
| 生殖毒性               | データなし(分類できない)   |
| 特定標的臓器毒性, 単回ばく露    | シリカ: ヒトにおいて短期ばく露でも吸入濃度が高い場合は呼吸器系に影響を及ぼす(区分 1)との記述がある。 <sup>1)</sup><br>当製品の含有率が 10% > 区分 1 > 1%により、区分 2 とした。  |
| 特定標的臓器毒性, 反復ばく露    | シリカ: ヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼす(区分 1)との記述がある。 <sup>1)</sup><br>当製品の含有率が 10% > 区分 1 > 1%により、区分 2 とした。  |
| 吸引性呼吸器有害性          | データなし(分類できない)   |

## 12. 環境影響情報

|           |   |
|-----------|---|
| 生態毒性      | 魚類(ニジマス)EC <sub>50</sub> (96h) > 3950mg/L<br>甲殻類(オオミジンコ)EC <sub>50</sub> (48h) > 1500mg/L<br>藻類 EbC <sub>50</sub> (72h) > 1000mg/L<br>以上のデータより、区分外とした。<br>慢性有害性は、難水溶性ではなく、また急性が区分外のため、区分外とした。 |
| 残留性・分解性   | データなし   |
| 生体蓄積性     | データなし   |
| 土壌中の移動性   | データなし   |
| オゾン層への有害性 | データなし (分類できない)  |

## 13. 廃棄上の注意

|                      |   |
|----------------------|---|
| 廃棄方法<br>(残余廃棄物、汚染容器) | 内容物や容器を、都道府県知事等の許可を得た専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 |
|----------------------|---|

および包装)

汚染されたものは、十分に水洗いした後、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

#### 14. 輸送上の注意

|                      |   |
|----------------------|---|
| 国際規制                 |   |
| 国連番号                 | UN1495  |
| 品名(国連輸送名)            | 塩素酸ナトリウム  |
| 国連分類                 | クラス 5.1(酸化性物質)  |
| 容器等級                 | II  |
| IMDG                 | 5.1   |
| 海洋汚染物質               | —   |
| MARPOL               | —   |
| 国内規制                 |   |
| 輸送または輸送手段に関する特別の安全対策 | 積み下ろし時の衝撃および火気に注意する。容器を損傷しないよう取扱いは丁寧にする。輸送中の転落、転倒防止処置をとる。 |
| 応急措置指針番号             | 140   |

#### 15. 適用法令

|                 |  |
|-----------------|--|
| 農薬取締法           | 農林水産省登録 第 23761 号  |
| 消防法             | 非該当  |
| 毒物劇物取締法         | 劇物(指定令第 2 条)   |
| 化審法             | 対象外(農薬取締法対象のため)(法第 55 条)                                     |
| 労働安全衛生法         | 危険物・酸化性の物(施行令別表第 1 第 3 号)(塩素酸ナトリウム)                          |
|                 | 名称等を表示すべき有害物(シリカとして 1~3%程度含有)(法第 57 条の 1、施行令第 18 条の 1 別表第 9) |
|                 | 名称等を通知すべき有害物(シリカとして 1~3%程度含有)(法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9) |
| 大気汚染防止法         | 非該当  |
| 水質汚濁防止法         | 指定物質(塩素酸及びその塩、アルミニウム及びその化合物)(法第 2 条第 4 項、施行令第 3 条の 3)        |
| 土壌汚染対策法         | 非該当  |
| 船舶安全法           | 酸化性物質類・酸化性物質(危規則第 3 条危険物告示別表第 1)                             |
| 港則法             | その他の危険物・酸化性物質類(酸化性物質)(法第 21 条第 2 項、規則第 12 条、危険物の種類を定める告示別表)  |
| 海洋汚染防止法         | 有害液体物質(Z 類物質)(施行令別表第 1)(塩素酸ナトリウム溶液)                          |
| 航空法             | 酸化性物質類・酸化性物質(施行規則第 194 条危険物告示別表第 1)                          |
| 道路法             | 非該当  |
| 化学物質管理促進法(PRTR) | 非該当  |

#### 16. その他の情報

|      |                                     |
|------|-------------------------------------|
| 引用文献 | 1) 安全衛生情報センター「結晶質-石英」モデル SDS        |
|      | 2) 安全衛生情報センター「塩素酸ナトリウム」モデル SDS      |
|      | 3) 産業中毒便覧 後藤稠他編 医歯薬出版 1981          |
|      | 4) ICSC 国際化学物質安全性カード 日本語版「塩素酸ナトリウム」 |
|      | 5) 危険物データベース 東京消防庁警防研究会監修 丸善        |



記載内容の問い合わせ先

○全般的な窓口

日本カーリット株式会社 化成品部

TEL 03-6685-2045 FAX 03-6685-2050

○技術的な内容について

日本カーリット株式会社 群馬工場技術グループ

TEL 0279-23-8896 FAX 0279-23-8480

○法令・規制等について

日本カーリット株式会社 生産管理部 環境安全品質保証グループ

TEL 0279-23-8812 FAX 0279-23-8834

記載内容の取扱い

この安全データシート(SDS)は、JIS Z 7253:2012 に従って作成しています。なお、記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成してありますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手配を対象としたものですので、特殊な手配の場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。